令和6年度秋の年次公開検証(秋のレビュー)

令和6年11月14日

国費外国人留学生制度(文部科学省)

国費外国人留学生制度

令和7年度要求·要望額 (前年度予算額 185億円 182億円)



目的

海外から優秀な留学生を受け入れることにより、国際交流・友好親善の促進及び諸外国の人材育成に資するとともに、我が国における大学等の国際化の進展、それを通じた教育研究力の向上、ひいては社会全体の国際化・活性化に貢献し、我が国と世界の発展に寄与すること。

経緯

戦後、諸外国が外国人に対する奨学制度を強化し、多数の日本人留学生を受け入れてくれている状況を受け、「ユネスコ活動に関する法律」第5条に基づき1952(昭和27)年に設置されたユネスコ国内委員会は1953(昭和28)年に、相互受恵の精神から、また、善隣友好関係の強化を目的とし、「外国人に対して奨学金を給与すること」との建議を行った。

これを受け、1954(昭和29)年に、文部大臣裁定により国費外国人留学生制度 実施要項が策定され、国費外国人留学生制度が開始された。

以降、国際社会の一員としての国際貢献とともに、将来的に当該国の理解者・支持者を国際社会の中で確保するという外交上の使命を果たすべく、今日まで世界約170ヶ国から合計12万人を超える留学生を受け入れている。

募集方法

- ①大使館推薦…募集対象国の在外公館が推薦し、文部科学省が採用
- ②大学推薦…日本の受入大学が大学間交流協定等に基づき推薦し、 文部科学省が採用
- ③その他…相手国機関からの推薦により採用

(在外公館における選考方法の例)

在外公館関係者、学識経験者等により選考委員会を構成し、一次選考を実施

- ①書 類 選 考…応募資格、最終出身大学(学校)等の学業成績、研究計画の適正性の確認及び卒業大学等からの推薦状等の精査
- ②筆記試験…各プログラム毎の筆記試験の実施、採点
- ③面 接 試 験…志望動機、学習意志、協調性等の直接面接による人物考査

支援内容

在籍者数 9,182人 (前年比+258人) (2023年5月1日現在)

①奨学金 ★博士課程学生への支援充実のため、月額単価を増額要求

日本における学修・研究に集中できるよう、国家公務員に準じた金額を毎月支給 大学院レベル【研究生】143,000円、【修士】144,000円、【博士】150,000円(対前年度+5,000円増)

学部レベル 117,000円 (高専、専修を含む)

※月額単価。この他、地域によって月額2,000円、3,000円の加算あり

②招致及び帰国旅費

「国費外国人留学生の自国における居住地最寄りの国際空港」と「受入れ大学等が通常の経路で使用する国際空港」間の下級航空券を支給

・渡日旅費:国費外国人留学生として採用され渡日する者が対象・・帰国旅費:国費外国人留学生としての留学期間を終了し、課程・プログラムを修了・卒業した者が対象

③教育費

大使館推薦の国費外国人留学生が入学する公私立大学等における教育に必要な経費(※)を受入大学に支給

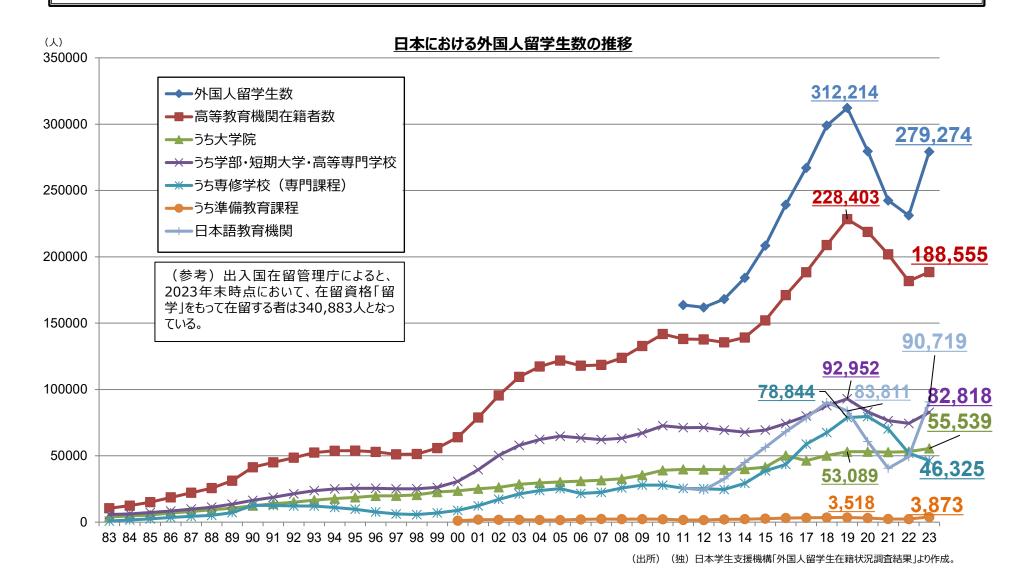
※入学金、授業料及び入学検定料等の学則に定める経費

※国費外国人留学生の受入れは、在学中継続した支援が必要であること、 募集・選考手続きは実際の受入れ(奨学金支給)年度の約1年前から 実施する必要があることから、単年度完結の支援ではなく、経年の採用 計画を見据えた安定した予算の確保が必要な性質を有する。

1

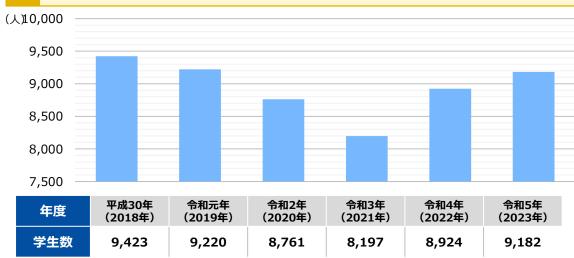
コロナ禍において日本の外国人留学生の受入れは減少していたが、増加に転じた

○外国人留学生数は、コロナ禍に大きく減少したが、2023年にコロナ禍後初めて増加に転じた。



国費外国人留学生数 実績

1 国費外国人留学生数推移(各年5月1日現在)



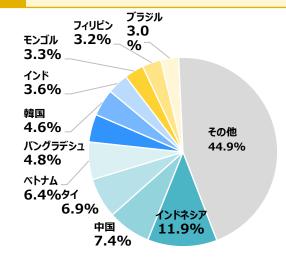


2 プログラム別国費外国人留学生数 (令和5年5月1日現在)

ヤング・リーダーズ・ プログラム(YLP)留学生 0.6% 教員研修留学生 1.1% 専修学校留学生 3.4% 研究留学生 74.0% 高等専門学校 留学生 学部留学生 3.4% 13.3% 日本語·日本文化 研修留学生 4.1%

プログラム	留学生数
研究留学生	6,799
学部留学生	1,225
日本語·日本文化 研修留学生	375
高等専門学校 留学生	310
専修学校留学生	312
教員研修留学生	102
ヤング・リーダーズ・ プログラム(YLP) 留学生	59
合 計	9,182

3 出身国別国費外国人留学生数 (令和5年5月1日現在)



国·地域名	留学生数
インドネシア	1,093
中国	676
タイ	631
ベトナム	588
バングラデシュ	437
韓国	422
インド	331
モンゴル	305
フィリピン	297
ブラジル	279
その他	4,123
合 計	9,182

優秀な外国人留学生の戦略的な受入れ

令和7年度要求・要望額: 271億円 (前年度予算額 : 257億円)



1. 日本留学への誘い

2. 入試・入学・入国の

入り口の改善

日本留学促進のための海外ネットワーク機能強化事業

6.3億円 (4.8億円)

ASEANやインド等の重点地域を中心に、在外公館や関係機関、企業との連携のもと、学生の早期からのリクルート や帰国後のフォローアップまでを一体的に促進する日本留学サポート体制の強化を図る。

国費外国人留学生現地選考試験問題作成委託費

0.5億円 (0.5億円)

諸外国の優秀な留学生を選抜するため、国費外国人留学生制度(大使館推薦)に相応しい試験問題を作成。

留学生受入れ促進プログラム(予約枠)

32.5億円 (32.5億円) の一部

我が国の高等教育機関の国際化に資することを目的として、渡日前の予約採用等に重点化することにより、現地に おける大学等の入学許可を促進し、優秀な外国人留学生を戦略的に確保する。

3. 大学等の グローバル化の推進

大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業:18億円(18億円)

大学の世界展開力強化事業:17億円(13億円)

4. 受入れ環境づくり

社会の受入れの

推進

外国人留学生奨学金制度

226億円(222億円)

185.3億円(11,157人) 国費外国人留学牛制度

・留学生受入れ促進プログラム 32.5億円(6,611人)【再掲】 ·高度外国人材育成課程履修支援制度 1.9億円(800人)

※参考:海外留学支援制度(協定受入) 16.6億円(5,200人)



外国政府派遣留学生の予備教育等

1.0億円(1.0億円)

中国及びマレーシアの政府派遣留学生を受け入れるにあたり、現地へ教員を派遣し、日本語及び教科教育等を支援。

5. 卒業・修了後の 留学生就職促進プログラム

0.9億円(0.9億円)

各大学が地域の自治体や産業界と連携し、就職に必要なスキルである「ビジネス日本語」「キャリア教育(日本企業論 等)」「中長期インターンシップ」を一体として学ぶ環境を創設する取組を支援し、外国人留学生の我が国での定着を図る とともに、日本留学の魅力を高め、諸外国から我が国への留学生増加を図る。

(独) 日本学生支援機構運営費交付金(留学生事業)

日本留学試験の着実な実施、留学生宿舎の運営、奨学金の支給等を実施。

(独) 日本学生支援機構施設整備費補助金

国際交流施設等の整備を実施。

61.3億円 (61.2億円)

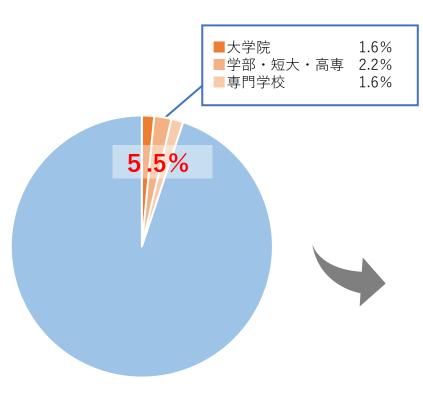
※留学生受入れ促進プログラムの金額を含む

8.9億円 (-)

扫当:高等教育局参事官(国際扫当)

Inbound: 外国人留学生の受入れの効果

〇外国人留学生の存在は、日本の大学の国際化の推進のみならず、将来の高度人材の確保など我が国の 内なる国際化に不可欠。また、大きな経済効果も見込まれる。



大学等在籍者に占める留学生の割合

(出典)日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査」(令和5年度)



2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022

留学生の活動による経済効果

2013 2014 2015

「新型コロナウイルス問題が生じる前の2019年には、海外観光客による効果、いわゆるインバウンド需要が4.8兆円、留学生など長期滞在者※の経済効果が2.7兆円、合計で7.5兆円の経済効果が生じていたと試算される。これは、年間の名目GDPを1.3%押し上げた計算だ。かなり大きな経済効果である。」(野村総研総合研究所コラムより抜粋)

※短期滞在以外の留学生、技能実習、特定技能などの在留資格を持つ外国人 (出所)野村総研総合研究所コラム「水際対策緩和の追加経済効果は年換算8.1兆円。インバウンド戦略の再構 築を成長の起爆剤に(令和4年5月16日)」より抜粋。注書きは文部科学省



留学生受入れの在学生への波及効果(立教大学の例)

留学生 621人 (′14) ➤ 最大1,422人 (′19)

これを受けて日本人学生の国際共修環境の整備が進展

> Global Liberal Arts Program (GLAP) の開設

少人数 クラス ^{10名以下}

英語 講義 70以上 の科目

アクテ ィブラー ニング 7割を占める

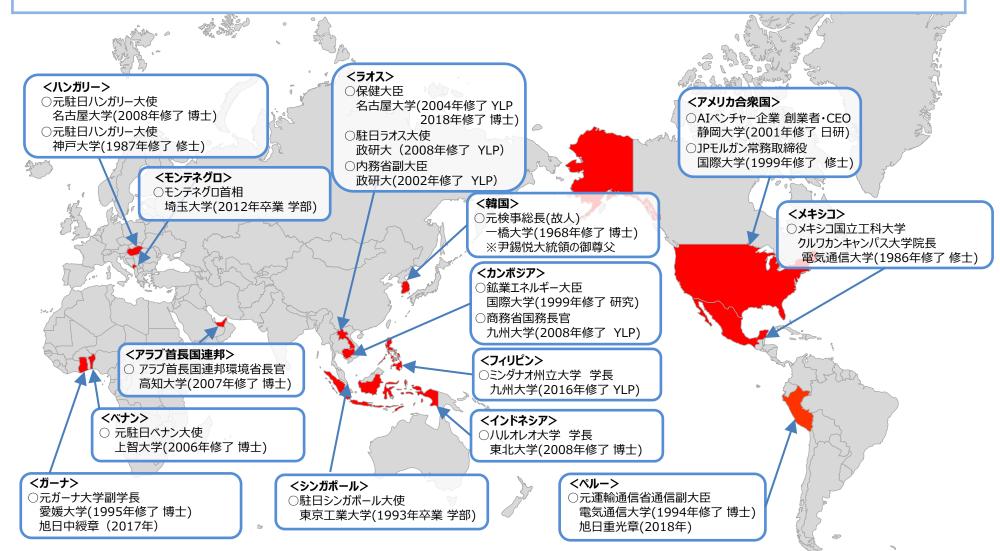
1年間 の留学 必須化

卒業後に海外で活躍している元国費外国人留学生



- ✓元国費外国人留学生は、世界各国の政府、大学、企業等における重要な役職で活躍している。
- √「世界で活躍している著名な元外国人留学生調査※」における**著名な修了生の4割を元国費外国人留学生**が占める。 著名な元国費外国人留学生の職業は**「教育・研究・士業」が最も多く(約6割)**、次いで**行政官(約3割)**が多い。

※ (独) 日本学生支援機構が大学に対して3年に1回実施



国費外国人留学生制度 我が国の高等教育・外交プレゼンスに貢献する人材

行政 ミロイコ スパイッチ (政治家)

埼玉大学 学部卒業

モンテネグロ

2020年~2022年 モンテネグロ財務福祉大臣 2023年10月~ モンテネグロ首相

- ・日本が支援するEU加盟や域内情勢の安定化に貢献
- ・日本との外交関係強化のため在京大使館の開設にも意欲
- ・日本の新聞のインタビューで、首都に「小さな『丸の内』を作って国際的な企業を誘致」したい、「日本から世界一のホスピタリティーを学びたい」等、日本との協力に前向きな発言
- ✓ 留学機会を提供するプログラムが少ないモンテネグロにおいて、 国費外国人留学生制度は重要な枠組み
- √首相輩出により、二国間関係の強化に直結する大きなインパクト を創出。さらに国際情勢の安定化に貢献。

学術 モハマド ハムディ(大学長)

京都大学 博士課程修了

マレーシア

マレーシアのトップ大学であるマラヤ大学(※2)の元学長 (Vice Chancellor) として、筑波大学マレーシア校の受入れや日本の大学との交流推進に 貢献

- ※2 マラヤ大学は、マレーシア最古の大学であり、首相や多くの政治家・著名人を輩出する国内トップ大学。 2025年QS世界大学ランキング60位(マレーシア国内第1位)
- ✓ 日本の大学の国際化・海外展開及び世界における日本の 高等教育のプレゼンス向上に寄与

【筑波大学マレーシア校】

- ・2024年9月、海外で初めて日本の学位を授与する大学として、マレーシアの首都クアラルンプールに開校。
- ・学際サイエンス・デザイン専門学群(入学定員40名)

経済

ジュネジャ レカ ラジュ (企業CEO)

名古屋大学 博士課程修了

インド

1989年 太陽化学入社

2003年 太陽化学代表取締役副社長就任

2014年 □-ト製薬副社長

2020年 亀田製菓代表取締役副社長

2022年6月~ 亀田製菓代表取締役CEO

- ✓ 留学を検討する際、将来のキャリアパス (就職・収入) を重視 するインド人のロールモデル
- ✓ 文部科学省が作成した外国人留学生招致のためのPR動画に 出演し、日本留学促進のための広報活動に貢献

"Study in Japan" Official PR movie by MEXT~

Japan awaits You! Your destination to study and thrive.∼

(https://youtu.be/oZQkfkhqrg? si=xHoTHLkidskhfay5)



文化

シッタラットピットン(アニメ声優・インフルエンサー)

タイ

東京学芸大学 修士課程修了

- ・youtube (登録者数111万人) やfacebook (フォロワー数約56万人) で、わかりやすくておもしろい日本語を教えている
- ・SNSで日本社会・日本文化に関するコンテンツを紹介
- ・タイ語の声優として、現地で人気のある日本のアニメや映画に出演
- ✓ 日本文化の普及、日本留学希望者 の掘り起こしに貢献



国費外国人留学生制度 ロジックモデル

アクティビティ(活動内容)

我が国の大学等への留学を 希望する外国人を募集し、文 部科学省による選考を経て 国費外国人留学生として採 用する

アウトプット(活動目標)

採用された国費外国人留学 生に対して奨学金等を支給 する

KPI1

短期アウトカム(在学中)

教育による付加価値 の向上・質の担保

留学期間中、学修または研究に 専念し、高い学修成果を修める

学業成績係数が「2.5以上」の 学生の割合(大学推薦)

KPI2

学業成績が「優」の学生の割合(大使館推薦)

KPI3

呼び水効果

特別プログラムを通じて私費外 国人留学生を着実に受け入れる

特別プログラムに参加する私 費外国人留学生数

KPI4

中期アウトカム(終了後)

人的ネットワークの 拡大・強化

日本留学の魅力を発信する中 核人材を継続的に輩出する

他の人にも日本への留学を 薦めたいと思う国費外国人 留学生の割合

KPI®

個人ネットワーク

母国における日本留学支援活動や、知日・親日派人材として の活動の中核を担う元留学生 を増加させる

帰国留学生会会員数

KPI6

組織ネットワーク

長期アウトカム(終了後)

架け橋人材・世界の発展 に貢献する人材の輩出

外国政府高官、著名企業CEO、 卓越した研究者等の我が国の 高等教育・外交プレゼンス等に 貢献する人材を輩出する

高等教育・外交プレゼンスに 貢献する人材

> KPI⑦ ※定性的指標

外国政府高官、著名企業幹部、大学学長・ 研究者、政治家等

> 外国人留学生受入数 の増加

J-MIRAIに掲げる目標 「2033年までに外国人留学 生40万人受入れ」の達成に 貢献する

外国人留学生在籍者数

KPI®

成果目標